

2 第2次岐阜県教育ビジョンの策定について

【現行】岐阜県教育ビジョン (H21年度～H25年度)

○県の教育施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、10年先を見据えて、県の教育が目指すべき基本的な方向や推進すべき具体的施策を明らかにする計画

◆基本理念◆

高い志とグローバルな視野をもって夢に挑戦し、家庭・地域・職場での豊かな人間関係を築き、地域社会の一員として行動できる「地域社会人」

◆はぐくみたい3つの力◆

○自立力 ○共生力 ○自己実現力

◆2つの基本方向◆

○確かな教育で県民の期待に応える学校づくり
○ふれあい豊かな地域で子どもたちをはぐくむ「県民総参加教育」

◆7つの重点目標◆

- ① 確かな学力・健やかな体、豊かな心をはぐくむ教育
- ② 教員の資質・指導力向上と優秀な教員の確保
- ③ 等しく安心して学べる教育環境づくり
- ④ 地域の特色を生かした学校づくり
- ⑤ 子どもたちを一貫して支援する学校種間の連携
- ⑥ 家庭教育の支援と充実
- ⑦ 社会全体で子どもたちをはぐくむ教育コミュニティづくり

◆第2次ビジョン策定の必要性◆

- 1 「岐阜県教育ビジョン」計画期間の終了
本県教育の指針であり、県教育委員会が所管する各種計画等の最上位に位置する現ビジョンの計画期間が、平成25年度で終了
- 2 社会経済情勢の変化や新しい課題への対応
教育をめぐる新しい課題や、県民からの期待・ニーズに対応
- 3 国の第2期教育振興基本計画・県長期構想
に沿った計画の見直し
国の教育振興基本計画の改定内容や県長期構想に沿った施策等の見直し
- 4 議決条例に基づく議決対象計画
「岐阜県行政に係る基本的な計画の議決等に関する条例」に位置付けられ、県民のコンセンサスを果たした計画

第2次岐阜県教育ビジョン (H26年度～H30年度)

- 「岐阜県教育ビジョン」の基本理念・方向性を踏まえつつ、社会経済情勢の変化や新たな課題へ対応するため、現行ビジョンを改訂
- 新たな重点政策に関する3専門委員会を設置し、今後の在り方について専門的な議論を行う

◆基本理念◆

高い志とグローバルな視野をもって夢に挑戦し、家庭・地域・職場での豊かな人間関係を築き、地域社会の一員として行動できる「地域社会人」

◆はぐくみたい3つの力◆

○自立力 ○共生力 ○自己実現力

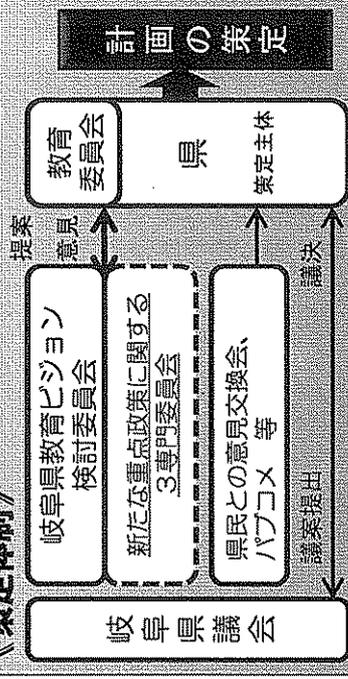
◆新たな重点政策◆

- 学力向上を核とした義務教育の改善
- 中長期的な将来を見据えた高校の改革
- 卒業後を見据えた特別支援学校の充実

◆5つの重点目標◆

- ① 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進
- ② 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進
- ③ 信頼と安心を保障する教育環境づくりの推進
- ④ 学校・家庭・地域・協働による教育コミュニティづくりの推進
- ⑤ 生涯にわたる学習・文化・スポーツの推進

《策定体制》



国

第2期教育振興基本計画（閣議決定 H25.6.14）

共通理念

- 教育における多様性の尊重
- ライフステージに応じた「縦」の接続
- 社会全体の「横」の連携・協働
- 現場の活性化に向けた国・地方の連携・協働

今後の教育行政の方向性

- 社会を生き抜く力の養成 ～多様で変化の激しい社会の中で個人の自立と協働を図るための主体的・能動的な力～
- 未来への飛躍を実現する人材の養成 ～変化や新たな価値を主導・創造し、社会の各分野を牽引していく人材～
- 学びのセーフティネットの構築 ～誰もがアクセスできる多様な学習機会を～
- 絆づくりと活力あるコミュニティの形成 ～社会が人を育み、人が社会をつくる好循環～

3 岐阜県教育ビジョン検討委員会について

岐阜県教育ビジョン検討委員会

【設置目的】 岐阜県教育に関する基本的方向及び今後推進すべき施策について、幅広い分野の意見を聴取し、実効性のある教育行政を推進するために設置

【所管事務】 次の事項に関する意見交換を行う

- 一 岐阜県教育行政全般に関すること
- 二 岐阜県教育振興基本計画に関すること
- 三 岐阜県教育振興基本計画の点検・評価に関すること
- 四 その他教育の推進のために必要な事項に関すること

【任 期】 平成25年1月30日から平成26年3月31日まで

【委員数】 17名(うち、専門委員会委員 3名)

専門委員会①

(小・中学校における
学力向上専門委員会)

【学力向上を核とした義務教育の改善】

- 変化が激しく多様性が求められる社会の中で、児童生徒が確かな学力を身に付け、自らの個性や能力を開花させるために、専門的で質の高い教科指導方法のあり方を検討

専門委員会②

(高校の在り方専門委員会)
【中長期的な将来を見据えた
高等学校の改革】

- 社会経済情勢や県民のニーズ、少子化による影響等を踏まえながら、各県立高校が中長期的な展望に立ち、それぞれの将来を見据えた特色ある改革のあり方を検討

専門委員会③

(子どもがやきプラン推進委員会)
【卒業後を見据えた
特別支援学校の充実】

- 急増する軽度の知的障がいがある生徒を、企業等への一般就労につなげるため、専門的な職業教育に重点を置いた学校のあり方を検討

第3回岐阜県教育ビジョン検討委員会(H25.7.1)における意見概要

協議内容：「岐阜県教育ビジョン」4年間の進捗状況を踏まえて、2次ビジョンで取り組むべき施策等

【ビジョンの基本理念について】

- 基本理念と個別の施策の関連性を明確化すべき
- 基本理念等へのESDの理念の反映についての提案

【ビジョンの推進体制について】

- 多忙化する教育現場への配慮が必要
- 施策推進のための予算確保等が必要

【確かな学力の育成について】

- 小学校高学年における教科担任制を推進すべき
- 少人数教育の推進を継続すべき
- 学習集団づくりを継続すべき
- 高校における実態に応じた支援策の必要性
- 高校理科の教育課程の在り方を検討すべき

【特別支援教育の充実について】

- 専門的教員育成のための採用・人事システムを拡充すべき
- 学校における組織的な支援体制を充実すべき
- 特別支援教育に関する研修を充実すべき
- 教育現場の多忙化への対応の必要性
- 企業との連携の必要性

【キャリア教育・産業教育の推進について】

- 地域産業における体験学習の必要性
- 高校において、岐阜の産業や就職後の姿をイメージでき、自己肯定感を高めるキャリア教育の推進が必要

【いじめ・不登校の未然防止と早期対応について】

- 学級経営力の向上に向けた教員研修の充実が必要

【教員の資質向上について】

- 若手教員を対象に学級経営力向上に向けた教員研修を充実すべき
- 総合的な学習の時間を活用し教員自身も人間の幅を広げるべき
- 「分かる授業」ができる教員養成の仕組みづくりが必要

【ふるさと教育・環境教育の推進について】

- 岐阜に愛着を持ち地元で活躍する人材を育成する、岐阜県らしさを生かした施策が必要

【家庭・地域の教育力向上について】

- 学校・保護者・地域の連携等に向けた支援策を充実すべき
- 学校、家庭、地域が担う役割を明確化すべき
- 家庭の教育力向上に向けた支援を強化すべき

【学びの再チャレンジの推進について】

- 学び直しへの支援策が必要

【生涯学習の推進について】

- ボランティア活動への参加を推進すべき